2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	理学療法士学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	理学療法治療学(小児)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室　機能訓練室
担当教員	上原　佑希子	実務経験とその関連資格	加藤　保:理学療法士として勤務。重症心身障がい児者のリハビリテーションに従事していた。 上原　佑希子:理学療法士として勤務。重症心身障がい児者のリハビリテーションに従事している。		

《授業科目における学習内容》

疾病や障害を抱えるこどもに対しての医療・福祉における小児理学療法の役割を認識し，こどもと家族に対して適切な理学療法サービスの提供を心がけられるための小児理学療法を理解する。
小児期の代表的な疾患や障害について，小児理学療法の考え方や技術についての基本的な知識および技能を習得すること。

《成績評価の方法と基準》

定期試験90%、授業での姿勢10%の総合評価をする

《使用教材(教科書)及び参考図書》

使用教材:必要な資料は授業中に配布する　参考図書:イラストでわかる小児理学療法(医歯薬出版)

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行をすること。

《履修に当たっての留意点》

小児理学療法はこどもと家族へのアプローチが重要となります。また訴えがないこどもを動作から様々な情報を読み取らなければ
なりません。その眼を一緒に磨きましょう。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児理学療法(総論)について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む　30分 :総論 (事後学習) 講義の振り返り　30分
		各コマにおける授業予定	小児理学療法(総論)について学ぶ		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	正常発達について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む　30分 :正常発達と治療 (事後学習) 講義の振り返り　30分
		各コマにおける授業予定	正常発達について理解し、治療の視点について学ぶ		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	正常発達と反射・反応等の検査を理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む　30分 :正常発達と検査 (事後学習) 講義の振り返り　30分
		各コマにおける授業予定	正常発達と反射・反応等の検査を学ぶ		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺(病状)について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む　30分 :脳性麻痺の病状 (事後学習) 講義の振り返り　30分
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺(病状)について学ぶ		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺の障害特性等について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む　30分 :脳性麻痺の特性 (事後学習) 講義の振り返り　30分
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺の障害特性等について学ぶ		

授業の方法		内　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺の理学療法の視点を理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :脳性麻痺の理学療法 (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺の理学療法の視点を学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :発達障害 (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	発達障害における理学療法の視点を学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の地域リハビリテーションについて理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :小児と地域リハビリ (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	小児の地域リハビリテーションについて学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋ジストロフィーの病態生理について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :デュシェンヌ型筋ジストロフィー (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	筋ジストロフィーの病態生理について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋ジストロフィーの呼吸ケア及び理学療法について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :デュシェンヌ型筋ジストロフィー (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	筋ジストロフィーの呼吸ケア及び理学療法について学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	重症心身障害児(者)の呼吸循環機能ついて理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :重症心身の呼吸循環 (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	重症心身障害児(者)の呼吸循環機能について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	重症心身障害児(者)の呼吸ケアおよび理学療法について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :重症心身の呼吸ケア (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	重症心身障害児(者)の呼吸ケアおよび理学療法について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	(実技)重症心身障害児(者)の呼吸ケアおよび理学療法について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :重症心身の呼吸ケア (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	(実技)重症心身障害児(者)の呼吸ケアおよび理学療法について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	(実技)神経筋疾患の呼吸ケアおよび理学療法の評価について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :神経筋疾患の呼吸ケア (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	(実技)神経筋疾患の呼吸ケアおよび理学療法の評価について学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	(実技)神経筋疾患の呼吸ケアおよび理学療法の介入方法について理解できる	テキスト 配布資料	(事前学習) テキストを読む 30分 :神経筋疾患の呼吸ケア (事後学習) 講義の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	(実技)神経筋疾患の呼吸ケアおよび理学療法の介入方法について学ぶ		